

世界遺産検定
2級学習ツール③
2022.04

① 世界遺産委員会に関する以下の文中の空欄を埋めなさい。

世界遺産委員会は (a.) カ国で構成され、通常 (b.) の頻度
で開催される。世界遺産リストの記載に関する審議や、(c.)
の審議、(d.) の用途、登録遺産の保全状況の審査などを行う。

② 推薦書の受理や登録、世界遺産委員会の運営などを行う機関は何か。

(.....)

③ 世界遺産委員会に諮問機関として参加し、建築物や考古学的遺産の保全を目的とする組織は何か。正式名称と略称を答えなさい。

(.....)

④ 世界遺産委員会に諮問機関として参加し、自然の多様性の保全などを目的とする組織は何か。正式名称と略称を答えなさい。

(.....)

⑤ 世界遺産委員会に諮問機関として参加し、文化財の保存と修復を目的とし、技術者や専門家の養成を行う組織は何か。正式名称と略称を答えなさい。

(.....)



2級学習ツール③ 解答 (2022.04)

- ① a.21 b.1年に1度 c.危機遺産リスト d.世界遺産基金

世界遺産委員会では、他にも作業指針の改定などを行います。任期は6年ですが、できるだけ多くの国が委員国を経験できるよう自発的に任期を4年で終えること、任期終了後は次の立候補まで間を6年あけることが求められています。

- ② 世界遺産センター

パリのユネスコ本部に常設されており、世界遺産委員会の事務局の役割を担っています。世界遺産や世界遺産委員会の広報活動も行っています。

- ③ 国際記念物遺跡会議 (ICOMOS)

本部をフランスのパリにおく NGO です。世界遺産センターからの依頼を受けて、文化遺産の専門調査を行います。また契約によって、推薦書作成の際にアドバイスをを行います。

- ④ 国際自然保護連合 (IUCN)

本部をスイスのグランにおく世界的組織です。世界遺産センターからの依頼を受けて、推薦された自然遺産の専門調査を行います。

- ⑤ 文化財の保存及び修復の研究のための国際センター (ICCROM)

本部をイタリアのローマにおく政府間機関です。不動産と動産の文化遺産の保全強化を目的とした研究や記録の作成・助言、技術支援などを行っています。